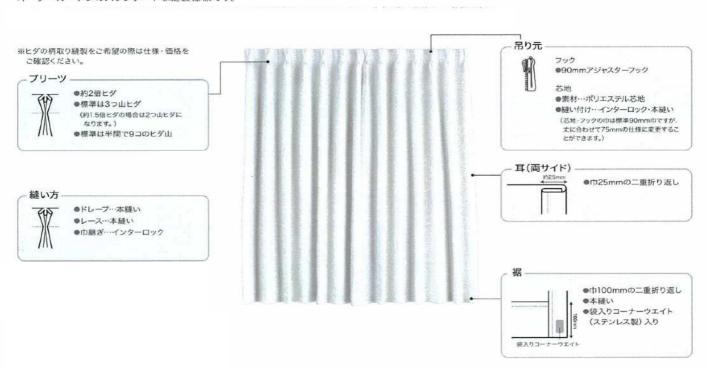
ウィンドウトリートメント(カーテン)

カーテン選びのヒント

一般的なカーテンでも、縫製や加工方法などを選べるのも オーダーカーテンならではの魅力です。 ここでは、それぞれの違いを簡単にご紹介いたします。

標準縫製仕様 ヒダ倍率 約2倍

オーダーカーテンのスタンダードな絳製仕様です。



吊り元・裾仕上げのバリエーションとプリーツ比較

吊り元のバリエーション

3つ山ヒダ

適応倍率 約2倍ヒダ (サンゲツ標準仕様)



2つ山ヒダ

適応倍率 約1.5倍~2倍ヒダ ※ヒダ倍率の低い場合や厚 手の生地の場合の仕様 です。



1つ山ヒダ

適応倍率 約1.3倍~1.5倍ヒダ ※ヒダ倍率の低い場合の仕様 です。シンブルな吊り元を演 出します。



フラット (プレーン)

適応倍率 約1倍 ※レールに対し、1.1倍~ 1.5倍をおすすめします。



レース裾仕上げのバリエーション

二重折り返し (三つ折り)

タテ使い生地の標準仕様



ウエイトウーリーロック

ヨコ使い生地の標準仕様 (一部、折り返し仕様商品あり)



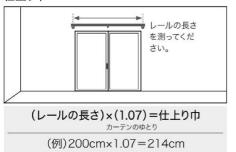
カーテンの採寸方法

仕上りサイズをご指定ください。

例:巾214cm 丈179cm カン下寸法

●採寸した窓サイズをもとに、カーテンの仕上り巾(W)と仕上り丈(H)を計算してcm単位でご指定ください。

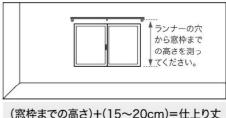




仕上り丈(掃き出し窓の場合)



仕上り丈(腰窓の場合)



(窓枠までの高さ)+(15~20cm)=仕上り丈

(例)100cm+15cm=115cm ※二重吊りの場合、レースはドレープより1cm短くします。

サイズの測り方





カーテンレールの採寸は市販の金属メジャーを用い、両 端のキャップストップ(レールカバー)の穴を基準に測って ください。

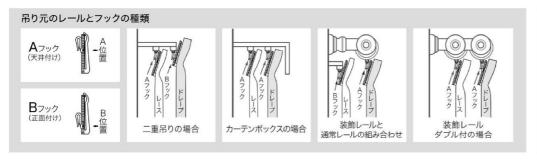


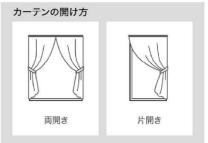
総丈とは生地全体の長さのことです。また、カン下とはラ ンナーの穴から生地の下までの長さを示しています。

フックの種類と開け方をご指定ください。

例:Aフック 両開き

- ●フックの種類は2種類(Aフック・Bフック)あります。吊り元のレールに合わせてお選びください。
- ●カーテンの開け方は窓の形に合わせてお選びください。縦長の窓には片開きのカーテンをおすすめします。



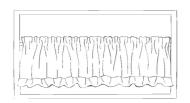


こんなスタイルも。。。 出窓などにオススメです



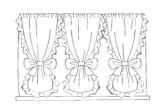
【カフェカーテン】 ポールなどに生地を通して 取り付ける丈の短いカーテンです。

キッチンなどの小窓に 目隠しとして





【セパレーツ】 数本に分けられた生地を リボンタッセルでまとめる カーテンです。窓を可憐に演出





【スカラップ】 裾のラインが美しい 開け閉めしないカーテンです。 主にレース生地でつくります。

